

# 子育て支援

◎福祉課／児童障害者係  
☎内線 124・127



1／マジック公演で簡単にできるマジックを教えてくださいの様子 2／茶話会の様子 3／子育て応援券贈呈の様子

## 地域で子育ての輪

垂水市ファミリー・サポート・センター交流会

8月29日（火）、垂水市ファミリー・サポート・センター会員交流会が垂水市子育て支援センターで開催されました。ファミリー・サポート・センターとは、子育ての援助をしてほしい方（利用会員）と子育てをお手伝いできる方（提供会員）がお互いに会員となり、地域のみんなで子育ての助け合いを行う有償ボランティアのことです。今回交流会は、提供会員と利用会員が親睦を深め、安心して活動できることを目的に開催されました。当日は、会員の自己紹介や、身近なものでできる簡単なマジックの公演、茶話会などが行われ、会員同士が交流を深め、賑やかな交流会となりました。

Check!

### ①垂水市子育て応援券発行

利用会員登録の際、ファミリー・サポートでのサービスに利用できる子育て応援券（1時間無料券・10枚）をプレゼント！

■対象者 利用会員、両方会員の登録者

■有効期限 交付を受けた年の翌年3月末まで

■利用事業 ファミリー・サポートによる子どもの預かり、送迎、妊婦の家事支援等

### ②ファミリー・サポート・センター会員大募集

利用会員と提供会員を大募集しています。

■提供会員向け研修会予定日

10月17日（火） 牛根支所

11月13日（月） 子育て支援センター

12月12日（火） 子育て支援センター

研修受講希望の方は、お問い合わせください。

◎ファミリーサポートセンター☎ 31-3052

## segodon 第1回

tun-kyuku  
つんと一緒にせごどん塾



## 西郷どんと垂水

連載第1回目の今回は、垂水地区と西郷どんとのゆかりについてご紹介。

### 西南戦争

新政府成立後、西郷隆盛は明治政府で重要な役割を担いしたが、朝鮮への使節を巡る「明治6年の政変」に敗れて鹿児島に戻り、私学校を設立し、若者の教育などに当たりました。明治9（1876）年の廃刀令などにより士族（旧武士）は特権を奪われていき、政府に不満を持った士族は、各地で反乱を起こしました。また政府による西郷隆盛暗殺の噂などの要因により、明治10（1877）年に「西南戦争」が起こりました。西郷軍には九州各地の士族が加わり、熊本城をめぐる戦いなど各地で激戦が繰り広げられましたが、最後には政府軍に鎮圧され、西郷隆盛は鹿児島市城山で自ら命を絶ち、士族の内乱は終息しました。

### 垂水の私学校分校

「明治6年の政変」に敗れた西郷隆盛を慕う青少年を教育指導する目的で、明治7（1874）年鹿児島市城山に私学校が設立されました。篠原国幹の主宰する銃隊学校と、村田新八の監督する砲隊学校からなり、県内に130余の分校がありました。廃藩置県後、県令の大山綱良は、私学校設立を援助し、県下の行政組織を私学校派で固めました。垂水も麓を中心に私学校派が多くいました。明治9（1876）年11月頃、今の垂水小学校お長屋で私学校が始まります。当時は5人一組をでないといえず、授業は主に剣術で、たまに漢学の講義があったと云われています。ここで学んだ者の多くが西南戦争に従軍しました。

西郷隆盛



大久保利通



### 西郷ウェブサイト

鹿児島県では、大河ドラマ「西郷どん」キャンペーン公式ウェブサイトを開いています。



QR県HP移行します▲

八



### 西郷どんウィーク

9/1～10/31を「西郷どんウィーク」と銘打って、県内各地のイベント情報をご紹介します。



QR県HP移行します▲

島津斉彬



### 「西郷隆盛と垂水」

垂水市教育委員会では、西郷隆盛と垂水の関わりについてガイドブックを発行しています。



QR市HPへ移行します▲